

(1・2歳児用解説)

# うさぎ組 わくわくタイム

～保護者の皆様へ～

☆わくわくタイムの記録(様子)をご覧ください際に  
解説(①～)をお読いただき、参考にしてください。



「ここもってるね」「テープはったらいいね」ビー玉転がしのコースを作るために、子どもたちで話をしながら、協力していました。持つ係やゼロハンテープを貼る係などに分かれていました。

＜協同性＞

2月17日(水)～2月26日(金)

線路の地図作り、はさみ、人形遊び(シルバニア)、紙粘土(絵の具)、ビー玉転がし、色水の染め紙など

★はさみを使ってみるコーナーを取り入れ、興味をもった子から少しずつ使ってみるようにしています。

様々な柄の折り紙を、はさみで切っています。持ち方を覚えると「こうだよ」と、上手に持って、集中して切っていました。

＜社会生活とのかかわり＞

③主なコーナー名や、★には、その遊びのねらいを記載しています。



様々な紙に色水を垂らして、楽しんでいきます。あまり水が染み込まない紙の時には「パタンする(半分に折ると)といいかも」と自分で考えて、工夫していました。

① <>には、「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を記載しています。育てるべき能力や目標点といった達成を求められる課題ではなく、あくまで育ってほしい方向性を表したものです。遊びの中で、10の姿を踏まえ、子どもたちが遊びの中で身に付けられるよう遊びを設定しています。詳しくは、別紙に10の姿の解説について添付しておりますので、ご覧ください。

②吹き出しの中には、子ども同士の対話(やりとり)や「楽しい!」「なんでだろう?」と感じた姿や試行錯誤した姿を記載しています。